

映画無料上映会

(定員 100 名)

12
7土

10:00~

愛につつまれ、時が流れていく、心温まる物語。

下北里親会「里親制度普及啓発事業」

『育ててくれて、ありがとう。』

家族とは、親子とは、真実の絆とは・・・

▼上映作品の紹介

児童虐待や子どもの貧困などで、社会的養護を受ける子どもたちと、その親、彼らを支えようとする大人たちをテーマにした映画製作を行う監督・佐野翔音の『わたし、生きていいのかな』（2016）、『こども食堂にて』（2018）に続く、3作品目となる映画『育ててくれて、ありがとう。』

今回は里親家庭に焦点を当て、ある一組の親子の姿を通して、里親、里子、実親、それぞれの心情を丁寧に描いていきます。

日時:2024年12月7日(土)10:00~(9:30受付開始)

10:00~開会セレモニー

10:30~映画上映

11:40~個別相談(里親について・登録の有無に関わらずお気軽にご相談ください。)



場所:むつ市立図書館 視聴覚ホール

<主催>下北里親会 <協力>フォスタリングわかば・青森県むつ児童相談所

※お問合せ:下北里親会事務局(むつ児童相談所:杉浦・山崎) ☎0175-23-5975

いっしょっていいね(#^^#)

青森県には様々な理由で実親と暮らすことができない子どもたちが約 350 人います。

子どもたちの健やかな成長には、こどもに応じた適切な環境で、自分が大切にされていると実感できることが重要です。

それぞれの事情で家族と離れて暮らすこどもを自分の家庭に迎え入れ、地域社会の中で関係機関などの協働により、児童相談所から委託された子どもを養育するのが「里親家庭」です。

いろんな里親さんを必要としています

○家庭に戻るまで、又は自立できるまで、年単位の比較的長期の養育を行う里親。（養育里親）

○虐待などの行為により心身に有害な影響を受けたり、非行等の問題を生じたり障害のある子どもを専門に養育する里親（専門里親）

○養子縁組をして、実子とし養育を行う里親（養子縁組里親）

○両親が死亡・行方不明・拘禁・病気等により養育ができない場合に親族が養育を行う（親族里親）

里親募集

愛情をもって育てて下さる方であれば、特別な資格や経験は必要ありません。

ただし、里親登録には児童相談所との面接、家庭訪問、研修受講など一定の要件があります。

詳しくは、むつ児童相談所又はフォスタリングわかばまでご相談ください。

「フォスタリング わかば」はこんな支援(活動)をしています

- ◆ 里親になりたい方からの相談、里親制度の説明
- ◆ 里親制度の普及・促進及びリクルート
- ◆ 里親登録に係る研修
- ◆ 里親になってからのトレーニングと研修開催
- ◆ 里親委託に向けた交流の日程調整
- ◆ 里親家庭への訪問・相談



お問い合わせ先：wakaba_houkatsu@vesta.ocn.ne.jp

電話：080-9254-8993 月～金曜 9：00～17：00

申込締切

11/28
木

上映会に参加希望される方は

下記に必要事項をご記入いただき FAX か電話でお申し込みください
定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください

お名前	
所属	①一般 ②市町村職員 ③福祉施設職員 ④里親 (下北・その他) ⑤その他 ()
ご連絡先☎	
申込先 (事務局) 杉浦・山崎	FAX0175-23-5982 ☎0175-23-5975